

2019 年 8 月 3 日

聖学院大学

【予告】2021 年度 聖学院大学入学者選抜の見直しについて

平成 29 年 7 月 13 日付け「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」（文部科学省）を踏まえ、聖学院大学では、2021 年度入試（2020 年度実施）の大学入学選抜において、以下の通り見直しをいたします。

（1）趣旨

本学の「建学の精神」に基づいて定めた「アドミッション・ポリシー」により、志願者の「学力の 3 要素」をより多面的・総合的に評価する入学者選抜方法を実施することになりました。受験生が培ってきた一人ひとりの様々な能力を真摯に受け止め、それを本学の大学教育を通じて更なる成長につなげるという、高大接続の理念に基づく入学者選抜を目指します。

※「学力の 3 要素」とは

- ①「知識・技能」
- ②「思考力・判断力・表現力」
- ③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

（2）入試区分の変更について

入試の名称を以下のとおり変更します。

【変更前】	【変更後】
一般入試	一般選抜
A O 入試	総合型選抜 ・課題解決型入試 ・英語特別特待生入試 ・聖学院大学アンバサダー入試（仮称）
推薦入試	学校推薦型選抜

※留学生入試については別途定めます。

（3）大学入学共通テストの利用について

一般選抜では、従来の大学入試センター試験に代わる「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜（大学入学共通テスト利用選抜）を実施します。

（4）調査書の活用について

- ・総合型選抜および学校推薦型選抜
「学力の 3 要素」を評価する資料として活用します。
- ・一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜
最終的な合否の判定の際に利用します。

(5) eポートフォリオの活用について

2021 年度以降の選抜において、e ポートフォリオを活動報告書等の資料とし活用することを検討しています。

(6) 英語外部検定試験の活用について

英語の 4 技能を評価するために、英語外部検定試験を下記入試で活用します。

・一般選抜

一定の得点、レベルに達している者に対し、入試科目【英語】の得点として換算します。「独自問題」を受験した上で、2 つの点数を比較し、成績の良い点数を判定に利用します。換算については、「(10) 対象となる英語外部試験とみなし得点換算表」をご覧ください。

・大学入学共通テスト利用選抜

英語外部検定試験の扱いについては、検討中です。

・総合型選抜（英語特別特待生入試）

出願資格として活用します。（CEFR レベル A2 以上）

※入学後、CEFR レベル（B2 以上）を取得した者については、「教育バウチャー制度（仮称）」として、入学後の何等かの学びに対して大学がその費用を負担することなどを検討中です。

(7) 一般選抜について

A 日程～E 日程の計 5 回にわたり実施し、そのうちのいくつかの日程では新たに「大学入学共通テスト」並びに「英語外部検定試験の活用」を実施することにしました。各日程の入試概要は以下の通りです。

入試の種類	概要
A 日程 [3 学科出願可]	独自問題入試 ○入試科目（3 科目受験＋ベスト 2 型） ・3 科目受験を必須とし、出願時に「ベスト 2 科目方式」の出願も可とします。（2 種類の入試を行うことになります） 「国語」（記述式を含む） 「英語」または英語外部検定試験 「日本史 B、世界史 B、数学 I・数学 A」から 1 科目を選択します。 * 英語に関して「英語外部検定試験」受験者については、一定の得点・レベルに達している者に対し、入試科目【英語】の得点として換算します。「独自問題」を受験した上で、2 つの点数を比較し、成績の良い点数を判定に利用します。 * 科目選択による不公平が生じないように得点調整を行います。

B 日程 [3 学科出願可]	1、独自問題入試 ○入試科目（3 科目受験＋ベスト 2 型） ・ 3 科目受験を必須とし、出願時に「ベスト 2 科目方式」の出願も可とします。（2 種類の入試を行うことになります） 「国語」（記述式を含む） 「英語」または英語外部検定試験 「日本史 B、世界史 B、数学 I・数学 A」から 1 科目を選択します。 * 英語に関して「英語外部検定試験」受験者については、一定の得点・レベルに達している者に対し、入試科目【英語】の得点として換算します。「独自問題」を受験した上で、2 つの点数を比較し、成績の良い点数を判定に利用します。 * 科目選択による不公平が生じないように得点調整を行います。
	2、大学入学共通テスト利用選抜（3 科目受験） ・ 3 科目受験を必須とします。 「国語」：大学入学共通テスト 「英語」：大学入学共通テスト＋英語外部検定試験 「日本史 B、世界史 B、数学 I・数学 A」から 1 科目を選択します。 * 英語外部検定試験の扱いは検討中です。
C 日程 [3 学科出願可]	1、独自問題入試 ○入試科目（2 科目受験） 「国語」（記述式を含む） 「英語」または英語外部検定試験 * 英語に関して「英語外部検定試験」受験者については、一定の得点・レベルに達している者に対し、入試科目【英語】の得点として換算します。「独自問題」を受験した上で、2 つの点数を比較し、成績の良い点数を判定に利用します。 2、大学入学共通テスト利用選抜（3 科目受験） ・ 3 科目受験を必須とします。 「国語」：大学入学共通テスト 「英語」：大学入学共通テスト＋英語外部検定試験 「日本史 B、世界史 B、数学 I・数学 A」から 1 科目を選択します。 * 英語外部検定試験の扱いは検討中です。
D 日程入試 [単願]	大学入学共通テスト利用選抜（3 科目受験）＋面接 ・ 3 科目受験を必須とします。 「国語」：大学入学共通テスト 「英語」：大学入学共通テスト＋英語外部検定試験 「日本史 B、世界史 B、数学 I・数学 A」から 1 科目を選択します。 * 英語外部検定試験の扱いは検討中です。 ・ 入学への意欲を確認するために面接を実施します。

E 日程入試 [単願]	大学入学共通テスト利用選抜（3科目受験） ・3科目受験を必須とします。 「国語」：大学入学共通テスト 「英語」：大学入学共通テスト＋英語外部検定試験 「日本史B、世界史B、数学I・数学A」から1科目を選択します。 * 英語外部検定試験の扱いは検討中です。
----------------	---

（８） 学校推薦型選抜について

1、口頭試問を課します。 例）課題の文章をあらかじめ配布し、内容をよく理解しておくよう求めます。 2、面接 ①口頭試問：配布文章の内容に関し試問します。 ②「調査書」と「自己カタログ」に基づく内容を質問します。 ※「自己カタログ」とは「本人が記載する文書」に相当し、以下の内容を記述するものとします。 ・eポートフォリオまたはそれに準ずるもの（高校生活をどのように過ごしてきたかがわかる文書） ・大学生活計画書
--

（９） 総合型選抜について

入試の種類	概要
課題解決型入試	①講義を受講してもらいます。 ②講義の中で「課題」を提示します。 ③「課題」について、プレゼンテーションまたはグループディスカッションを行います。 ④面接（「課題」についてと、「調査書」または、「eポートフォリオに準ずるもの」に基づく質問をします。）

英語特別 特待生入試	①「英語外部検定試験」の成績（CEFR「A2 レベル」以上）を出願資格とします。 ②「個別面接」を実施。（「調査書」「自己カタログ」に基づいて） ※「自己カタログ」とは「本人が記載する文書」に相当し、以下の内容を記述するものとします。 ・e ポートフォリオまたはそれに準ずるもの（高校生活をどのように過ごしてきたかがわかる文書） ・大学生活計画書 ※入学者には「教育バウチャー制度（仮称）」として入学後の何らかの学びに対して大学がその費用を負担することなどを検討中です。 ・受験時に CEFR レベル「B1 レベル」以上を取得している者を対象とします。 ・入学後に CEFR レベル「B1 レベル」以上を取得した者も、その時点で対象とします。
-----------------------	--

聖学院大学 アンバサダー 入試 (仮称)	志望理由が各学科のアドミッションポリシーに合致することと、入学後の学業との両立を前提とした上で、 ・本学に入りたいモチベーションの高い受験生を獲得し、入学後に「聖学院大学アンバサダー」的存在になることを期待します。 ・「聖学院大学に入って〇〇がしたい！」という具体的な目標を持った受験生を求めます。 Ex.「地域貢献分野」「部活分野」「委員会活動分野」「ゼミ分野」「図書分野（ビブリオバトル等）」など。 【入試方法】 ・「事前相談」を重視。試験は「課題」を提示し、その「課題」についてプレゼンテーションまたはグループディスカッションを行った上で面接をします。 （課題についてと「調査書」「自己カタログ」に基づいて面接を行います） ※「自己カタログ」とは「本人が記載する文書」に相当し、以下の内容を記述するものとします。 ・e ポートフォリオまたはそれに準ずるもの（高校生活をどのように過ごしてきたかがわかる文書） ・大学生活計画書
---	---

(10) 対象となる英語外部検定試験とみなし得点換算表

みなし 得点	CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英 語技能 検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
100 点	C1 以上	180 以 上	1 級	1350 以上	7.0 以上	375 以上	800 以上	95 以上	1845 以上
90 点	B2	179-160	準 1 級	1349- 1190	6.5-5.5	374-309	795-600	94-72	1840- 1560
80 点	B1	159-140	2 級	1189- 960	5.0-4.0	308-225	595-420	71-42	1555- 1150
70 点	A2	139-120	準 2 級	959-690	—	224-135	415-235	—	1145-625

※上記の予告内容は、2019 年 8 月現在の予定であり、今後変更する場合があります。